



小さい勇氣こそ

人生の大嵐がやってきたとき
それがへつちやらで のりこえられるような
大きな勇氣がほしいにはほしいが
私は 小さい勇氣こそ欲しい

もう五分くらい寝ていたっていいじゃないか
今朝は寒いんだよと

あたたかい寝床の中にひそみこんで 私にささやきかける
小さな悪魔をすぐやつつけてしまえるくらいの

小さな勇氣がほしい

明日があるじゃないか 明日やればいいじゃないか

今夜はもう寝ろよと 机の下からささやきかける

小さな悪魔を すぐやつつけてしまえるくらいの

小さな勇氣こそ欲しい

紙くずが落ちていっているのを見つけたときは

気がつかなかったというふりをして

さつさといっちまえよ 風邪ひきの鼻紙かもしれないよ

不潔じゃないかと呼びかける 小さな悪魔を

すぐやつつけてしまえるくらいの

小さな勇氣こそ 私に欲しい

どんな苦難ものりきれる大きな勇氣も ほしいにはほしいが

毎日小出しに使える 小さな勇氣でいいから

それが 私はたくさんほしい

それに そういう小さな勇氣を軽蔑しては

いざというときの

大きな勇氣もつかめないのではないだろうか

(東井 義雄 詩集より出典)

子どもの顔が美しく輝くとき

子どもが何かに夢中になっている時の顔は、近寄りがたいほど美しく輝いてみえます。それは、その子どもの顔かたちが整っていて美しいというような美しさではありません。それは、その仕事にすべてをあげて打ち込んでいる人間としての子どもの姿の美しさなのです。版画で有名な棟方志功さんについて、「無意識になった時、これは神様がのりうつて描かしている・・・」というようなことを言っています。

ここまでたどりつけなくても、次のような経験は上記のようなことにわずかながら何かつながりがあるように思われます。たとえば、1年生がグループに分かれてある作業に取り組み、みんなで協力して活動していた時のことです。その時間の終了を告げるベルの音が聞こえても、子ども達はいつこうにその作業をやめる気配を示しませんでした。教師は、そういった子どもの姿を大切にしようと考え、そのまま子ども達の活動を見守っていました。その時、廊下を音を立てて走る子ども達がいました。教師は、その音が気になり廊下に出て注意を与えたりしていました。そして、作業の終えた後で、「今、廊下がうるさくて困った人、手をあげてごらん」と聞いてみたが、みんなきょんととして「うるさくなかったよ」と答えていました。夢中になるというのは、このような状態なののでしょうか。だとしたら、子ども達が美しく輝く姿は、手の届くようなところにあるような気がします。

27年度スタート！

子ども達一人ひとりを大切に、精一杯努力してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

担任等	氏名(◎は学年主任)	担任等	氏名(◎は学年主任)	担任等	氏名(◎は学年主任)
校長	吾妻 敦	4-3	石川 敦子	補助員	兼田 美紀
教頭	大和田伯夫	5-1	◎北郷理恵子	補助員	松下 富子
教務主任	太田幸一郎	5-2	五十嵐祐介	用務員	本多 和行
教務	草野 節生	5-3	小林久美子	司書補	菊地 明恵
1-1	◎中井 孝枝	6-1	◎三好 克英	調理員	陸 眞子
1-2	石井由香里	6-2	松野 裕子	調理員	諸越 千代
2-1	◎小林 裕子	6-3	佐藤多美子	調理員	佐藤 朋美
2-2	山本 亮子	まつの子	長壁 晶子	調理員	三本木冬華
2-3	藤澤 忍	わかば	猪狩 智美	調理員	大森 育子
3-1	◎田中 悦子	ふたば	大堀 和子	※ 調理員は民間委託の職員	
3-2	渡邊 寿子	栄養教諭	半田 浩美	カウンセラー	中田 佑典
4-1	◎大平 裕子	養護教諭	猪俣二美枝	※佐々木かおり(産休4/3～)	
4-2	坂井 孝子	主査	濱尾 敬子	※北田 香織(育休～8/19)	